



開校130周年を充実した年に

校長 藤山 昌生

宝塚市立宝塚小学校開校130周年という節目の令和4年度(2022年度)がスタートしました。校庭の桜は、新しい年度の始まりを待ちきれず満開となり、その他にもいろいろな花が咲き誇り、生命の息吹を感じられます。

お子さまの進級おめでとうございます。今日は、着任式・始業式の後、新しいクラスで短い時間ですが学級活動や明日の入学式の準備を行いました。新しい担任の先生や友だちとの出逢いに、子どもたちは目を輝かせ、ワクワクとドキドキの両方を楽しんでいたのではないのでしょうか。

まだまだ、学校生活全般において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けることも多いと思いますが、「学校に来ればしんどいこともあるけど、それ以上に楽しいことがある」と子どもたちが実感できるような、魅力ある宝塚小学校にするため、明日の入学式で146名のピカピカの新1年生をお迎えし、全校児童839名、教職員57名で、一致団結して取り組んでまいりますので、保護者のみなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

今年度の学校教育目標

「本気・勇氣・思いやり」

心身共に健康で、相手意識を持って互いに支え合い、何事にも最後まで諦めず、本気で取り組み、自立した人間の育成をめざす。

めざす子どもの姿

- (1)「本気」: 真剣なまなざしで、全力で最後まで取り組み自らを高められる子
- (2)「勇氣」: 相手意識を持ち、自ら物事を決定し行動できる子
- (3)「思いやり」: 相手を認め、尊重し、励ます中で、互いに高め合える子

学校は、たくさんの個性が集まる場所です。「おー、すごいやん」「そんなふう考えるんや」など、お互いの良さを認め、励ましあうことでより成長していきます。

毎日みんなで生活していれば、意見や個性がぶつかることもよくあると思います。そんなときでも、自分から勇氣を出して行動し、自分の言葉で伝えることができる子どもを育てていきたいと思っています。



ご入学おめでとうございます

校長 藤山 昌生

宝塚市立宝塚小学校開校130周年という節目の令和4年度(2022年度)がスタートしました。校庭の桜は、新しい年度の始まりを待ちきれず満開となり、その他にもいろいろな花が咲き誇り、生命の息吹を感じられます。

お子さまのご入学おめでとうございます。入学式では、「元気な返事やあいさつができる子」「友だちや先生の話をしっかり聞ける子」「友だちにやさしくできる子」になってもらいたいとお話をしました。これから始まる小学校生活に、ワクワクとドキドキの両方の気持ちが入り交じっていたことでしょうね。

まだまだ、学校生活全般において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けることも多いと思いますが、「学校に来ればしんどいこともあるけど、それ以上に楽しいことがある」と子どもたちが実感できるような、魅力ある宝塚小学校にするため、本日お迎えした146名の新1年生を含め、全校児童839名、教職員57名で、一致団結して取り組んでまいりますので、保護者のみなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

今年度の学校教育目標

「本気・勇氣・思いやり」

心身共に健康で、相手意識を持って互いに支え合い、何事にも最後まで諦めず、本気で取り組み、自立した人間の育成をめざす。

めざす子どもの姿

- (1)「本気」: 真剣なまなざしで、全力で最後まで取り組み自らを高められる子
- (2)「勇氣」: 相手意識を持ち、自ら物事を決定し行動できる子
- (3)「思いやり」: 相手を認め、尊重し、励ます中で、互いに高め合える子

学校は、たくさんの個性が集まる場所です。「おー、すごいやん」「そんなふう考えるんや」など、お互いの良さを認め、励ましあうことでより成長していきます。

毎日みんなで生活していれば、意見や個性がぶつかることもよくあると思います。そんなときでも、自分から勇氣を出して行動し、自分の言葉で伝えることができる子どもを育てていきたいと思っています。